



ホッカイドウ競馬を 楽しんで盛り上げていきましょう！



サンデーアゲイン号の関係者の皆様
優勝おめでとうございます！

8月28日、門別競馬場においてホッカイドウ競馬企業協賛レース「ミニトマト太陽の瞳賞」が行われました。

レースは、リュウワンエミリン、イシュタルサーガ、そして、優勝した阿部龍騎手騎乗のサンデーアゲイン号の3頭が、スタートからほぼ横並びで、直線入り口まで進出。直線では、手応えの怪しくなった2頭を尻目にサンデーアゲインは、力強くゴールを目指し、ゴール直前で、サクラハピルス、ナーゴナーゴユーリに内外から詰め寄られるものの、最後まで先頭を譲らず、1着から3着まで八十差、八十差の大接戦を制しました。

表彰式では、サンデーアゲインの関係者に静内そ菜振興会原括也会長から副賞のミニトマト「太陽の瞳」(3kg)が、それぞれ送られました。

最後にお知らせとなりますが、10月に「万馬券」の企業協賛レースにあわせ、バスツアーを実施する予定です。参加を是非宜しくお願いします。

8月14日、今年4回目となるA i b a祭が、さくらせしモニーホールで行われました。お盆ということで、会場はいつもに比べると寂しい状況にはなりましたが、ひとたびレースが始まれば、盛り上がり熱気はいつも通り。

また、この日のメインレース「ブリーダーズゴールドカップ」では、(有)グラント牧場生産のサンピスタ号が、断然の1番人気ワイルドフラッパーを相手に差し切り勝ちを収め、次の最終レース「フルールカップ」では、(有)へいはた牧場生産のコパノハート号が1着、漆原武男氏生産のホワイトラヴィーナが2着となり、静内産馬が大活躍の1日となりました。

そして、恒例となる大抽選が、当JA担当であったことから静内稲作振興会、静内そ菜振興会、静内酪農振興会、新ひだか町静内和牛生産改良組合、静内軽種馬生産振興会からそれぞれ景品を提供して頂きました。誠にありがとうございました。



馬産地の特集として今回のA i b a祭にはNHKが取材に来ていました。

理事会報告

7月理事会 (28日)

- 1、信託農家の資産処分(一部)について

- 2、規定類の策定について

- 3、事業継続計画(BCCP)の策定について

8月理事会 (26日)

- 1、平成26年度上半期事業実績について

- 2、JA全国監査機構財務諸表等監査の回答について

- 3、JAグループ北海道改革プラン(たたき台)組合員組織検討の意見集約について

